第３回恵庭市市民活動支援制度審査会　結果報告

１．審査日時　２０２６年9月２５日（金）9時１５分～１１時３０分

２．場　　所　　市民活動センター　２階　会議室８－３

３．審査員

委員長	市民活動コーディネーター	水野　みどり	出席
副委員長	企画振興部次長	山本　顕	出席
委員	総務部財務室長	北田　元樹	欠席
委員	教育部次長	黒氏　優子	出席
委員	ＮＰＯ法人恵庭市市民活動センター運営協議会理事	高橋　正彰	出席
委員	市民活動コーディネーター	小隅　麻美	欠席
委員	市民活動コーディネーター	浅野　小百合	欠席
委員	市民活動コーディネーター	中嶋　あゆみ	欠席
委員	市民活動コーディネーター	和田　光雄	出席
委員	市民活動コーディネーター	石山　香織	欠席

※欠席委員は事前の書類審査を行った

４．申請団体及び審査結果

①　恵庭ふるさと公園フェスタ実行委員会／恵小コミスク協力隊（協働担当課：公園緑地課）

事　業　名	恵庭ふるさと公園　黄金ふゆフェスタ
事業概要	地域町内の子供たちと地域の大人達との交流を通じてお互いに顔見知りになる事で日常の見守り活動に繋げる。また、子ども達には恵庭をふるさととして記憶にとどめてもらう事業を行う。ふゆフェスタで雪像造り、キャンドル造り、イグルー作成、馬そり体験、巨大シャボン玉、スエーデントウチ体験等を行い、夜の公園に集うきっかけとして打ち上げ花火を行う。
審査結果 **採択**	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・当日のフェスタだけでなく、雪像づくりの段階から市民が参加できる点を評価します。外国人住民も地域の一員として活躍でき、市民交流の広がりが期待できます。 ・複数の地元町内会が協力していることのほか、地元資源（ふるさと公園）を有効活用しつつ、冬の幅広い年齢層のコミュニケーションの場の提供できるという意味においても、非常に有益な活動だと思います。３回目ということで、これまでの実績を踏まえ、よりアップデートされたイベントになることを期待しています。 ・冬のまつりとして、子どもたちのとてもいい体験になっていると思います。 ・地域おこし、賑わいづくりに大変有効かと思います。 ・地域の町内会が協力して実行委員会を組織され、毎年継続してイベントを成功させている素晴らしい事業だと思います。 ・町内会と連携を取りながら、地域の方々の毎年楽しみにしているイベントをつくりあげることは、市民活動、まちづくりのモデルケースだと感じます。ここまで続けることは簡単なことではなかったと思いますが、今後も応援しています。 ・冬期でのイベントは数が少なく、市民のふれ合いの場を提供するのは好ましい企画である。 ・寒い冬に老若男女が楽しめて心がほっこりするイベントは恵庭市にとても有意義なものだと感じています。

② 勝手に応援団（協働担当課：新ファーム本拠地整備室）

事　業　名	「あたりまえに、ありがとう。」プロジェクト
事業概要	市内の店舗・企業・学校・公共施設・イベント等へ出向き、市民に電池式提灯へ感謝のメッセージを書いてもらう。完成した提灯を市内各所に展示し、ファイターズへの感謝から、家庭や地域などの日常の「ありがとう」へ輪を広げる。
審査結果 **採択**	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・誘致活動の段階から熱心に取り組み、市民の応援の輪を広げてきた点を評価します。今後も自治体と連携し、市民の関心と参加をさらに広げる活動を期待します。 ・提灯をコミュニケーションツールとして活用し、多くの市民や事業者・企業が参加できる仕組みを構築しており、まちチャレ協働事業の審査基準を満たしているものと認められる。 ・団体の会員数も多いことから、幅広い取り組みを期待する。 ・「ファイターズが恵庭にきて本当に良かった」と思えるまちづくりにつながるいい企画だと思います。 ・日ハム球団に気持よく恵庭に来てもらうための機運醸成に効果的と思います。 ・健康を維持することは市の指針と一致しており本事業と適する。

③ えにわ楽々歩こう会（協働担当課：健康スポーツ課）

事　業　名	ファイターズが恵庭にやってくる！２軍誘致記念・みんなで楽々歩こう会
事業概要	広く市民に参加してもらえるよう周知に努め、移転予定地を実感できるコースを設定し、毎年同じ場所で参加者の集合写真を撮影し５年間の「街の成長」と「自分たちの成長」を記録するアルバムを作る。
審査結果 **採択**	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・長年の活動実績は評価できる一方、補助金活用の必要性については検討の余地があるように思います。広告費が補助額の多くを占める点は、経費配分の見直しが望まれます。 ・時期や安全対策など事業実施にあたって整理すべき事項はあるものの、事業の目的や効果についてはまちチャレ協働事業の審査基準を満たしてるものと認められる。 ・事業の具体化にあたっては審査会で委員から指摘された事項に留意し取り組んでもらいたい。 ・健康になりながら、街並みの移り変わりが楽しめるいい企画だと思います。 ・冬季開催ときいて実現性に不安。交通安全対策を十分にしてほしい。 ・2 月開催予定なので参加者の安全を確保するために配慮すべきである。特に担当課の支援が必須である。

④　ヨガダン（協働担当課：新ファーム本拠地整備室）

事　業　名	青く染まれ！新ファーム応援ヨガ　！
事業概要	５年後の新ファーム本拠地移転を見据え、今から町全体で機運を高めるため、「青く染まれ！新ファーム応援ヨガ！」を企画する。完成前から行政と市民が一体となる共同感を創出し、健康増進及びヒューマンコミュニティの場の構築を目的とする。
審査結果 **採択**	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・音楽とダンスは外国人を含む幅広い市民の共感や参加が期待できます。周知を工夫し、市民全体で盛り上がる取組となることを期待します。一方、ヨガマットを消耗品として補助対象とすることにはやはり検討が必要と感じます。 ・事業の目的や効果についてはまちチャレ協働事業の審査基準を満たしてるものと認められる。 ・事業の具体化にあたっては審査会で委員から指摘された事項に留意し取り組んでもらいたい。 ・ダンスなどを通じて、ファイターズを盛り上げられる、だれでも参加できるいい企画だと思います。使用する曲の著作権の確認は必要だと思います。 ・いろいろの分野で機運醸成をする、してくれることは大変いいことです。市民の歓迎意識の維持と健康増進に効果を期待します。 ・二軍のファイターズを活用した行動を通して市民の声を伝達するツールとして適している。

⑤　ファイターズ書道応援団（協働担当課：新ファーム本拠地整備室）

事　業　名	ファイターズ書道で応援
事業概要	ファイターズ２軍が来ることを書道で歓迎。具体的には色紙等に市民の歓迎の気持ちを「書」で書いてもらい、あわせて自分で書いた色紙を掲げた市民の「笑顔の写真」を２軍の選手たちに届ける。届ける前には市内の公共施設で展示も行う。
審査結果 **採択**	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・ツナガルフェスタでの開催も視野に入れており、活動の広がりが期待できます。作品については、他団体との連携も含め、選手に渡すというより市民の応援の輪につながる活用方法も検討してはいかがでしょうか。 ・事業の目的や効果についてはまちチャレ協働事業の審査基準を満たしてるものと認められる。 ・事業の具体化にあたっては審査会で委員から指摘された事項に留意し取り組んでもらいたい。 ・スポーツだけでなく、文化的な事業でファイターズを応援する気持ちを表現するのが面白く、いい事業だと思います。 ・文化団体でこのような活動を企画したことに敬意を表します。又、相手方に直接熱意が伝わることなのが素晴らしい。 ・二軍のファイターズを活用した行動を通して市民の声を伝達するツールとして適している。

⑥　Fun time（協働担当課：えにわっこ応援センター）

事　業　名	こどもの居場所づくり事業
事業概要	小中学生や地域の方々を対象に、体験型のイベントを行う。地域住民の参加により、本事業の認知度を高め、継続実施につながることで、ゆくゆくは地域を広げ恵庭市全市民に利用可能な「居場所づくり」のきっかけとなるようなイベント事業を行う。
審査結果 採択	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・これまで拠点のなかった島松地区での子どもの居場所づくりは、地域にとって意義のある取組です。今後も継続的な活動を期待します。 ・ひとり親や共働き家庭等といった様々な事情を抱える子どもたちの居場所づくりという意味で、意義深い事業であると考えます。今回が２回目の実施ということですので、ぜひ前回の経験を活かして、より効果的な内容となることを期待します。また、事業実施後の効果分析もしっかりしていただきたいと思います。 ・子どもたちの安心できる居場所づくりは重要で、加えてイベントがあるのも子どもたちにとって楽しい場所になっていると思います。 ・いいことだと思います。 ・前年の事業報告にあった変更（会場・価格・周知方法）をやってみて変化はありましたか？「月に１回」を地域に浸透させるのは大変かと思いますが、長い活動になることを期待しています。 ・ひとり親に限らず、家族の在り方がかわっているからこそ、子どもの居場所が地域にあることは、子どもの安心感と安全に繋がると思います。また、完全無料ではなく、大人からは参加費をもらうという点も、今後の自走にあたっての大切なことと感じました。頑張ってください。 ・前回の時、参加数が計画通りにならなかった経験を生かし、よりよい成果を期待する。市民のニーズは十分にあると考える。 ・いろいろな家庭の事情を持った子供達も地域の大人達に支えられながら安心して成長できる場は必要です。応援しています。

⑦　THE 国境ナイズ（協働担当課：企画課）

事　業　名	国境ナイズ！えにわ－音楽でつながる、多文化共生プロジェクト－
事業概要	フィリピン・インドネシア・日本の 3 人で活動する「THE 国境ナイズ」を核に、音楽を入口とした多文化共生を推進する。恵庭市内で入場無料のコンサートとトークセッションを開催し、市民と外国人住民が互いの文化や暮らしを知る交流の場をつくる。
審査結果 採択	＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞ ・外国人住民が増える中、互いを知り、交流するきっかけとなる取組として期待します。音楽ライブに加え、来場者とのトークセッションを設ける点も、多文化共生につながるものと評価します。 ・活動は多岐に亘っているうえ、自己資金も投入するなど、積極的に取り組む姿勢は大いに評価できる。 ・事業の目的や効果についてはまちチャレ協働事業の審査基準を満たしているものと認められる。 ・音楽に国境はないといいますが、この事業をきっかけに、多くの国の方と市民が楽しくすごす時間がもてるのではと思います。 ・今、日本は外国人労働者の力が必要不可欠。外国人の方に気持よく働いてもらうためにも地域の人達との相互理解を深める活動は大事です。 ・市内に外国の方が多数いるので、交流の１つとして適している。